【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】令和3年4月1日(2021.4.1)

【公表番号】特表2020-510849(P2020-510849A)
【公表日】令和2年4月9日(2020.4.9)
【年通号数】公開・登録公報2020-014
【出願番号】特願2018-510950(P2018-510950)
【国際特許分類】
Ｇ０２Ｂ　27/02　(2006.01)
Ｇ０２Ｂ　6/26　(2006.01)
Ｇ０２Ｂ　6/34　(2006.01)
Ｇ０２Ｂ　5/00　(2006.01)
Ｇ０２Ｂ　17/08　(2006.01)
Ｇ０２Ｂ　5/18　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０２Ｂ　27/02　Ｚ
Ｇ０２Ｂ　6/26
Ｇ０２Ｂ　6/34
Ｇ０２Ｂ　5/00　Ｚ
Ｇ０２Ｂ　17/08　Ａ
Ｇ０２Ｂ　5/18

【手続補正書】
【提出日】令和3年2月17日(2021.2.17)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
光学的開口拡大のための装置であって、前記装置は：
（ａ）少なくとも１つの光ガイドであって、前記光ガイドは、内部反射によって光をガイドするために、互いに平行な第１の対の外面を含む、光ガイド；
（ｂ）前記少なくとも１つの光ガイドに関連付けられた１セットの３つの光学部品であって、前記１セットの３つの光学部品は：
（ｉ）１対の第１および第２の一致する回折光学部品と；
（ｉｉ）１セットのファセットを含む反射光学部品と、を含み、
前記１セットのファセットは：
（Ａ）互いに平行な、複数の部分反射するファセットを含み；
（Ｂ）前記第１の対の外面の間にあり；および
（Ｃ）前記第１の対の外面に対して平行ではない、
１セットの３つの光学部品；および
（ｃ）内連結された光を外連結された光に拡大するために協働する前記光学部品であって、
（ｉ）前記内連結された光は、前記少なくとも１つの光ガイドへと連結された光であり、および
（ｉｉ）前記拡大は二次元である、
前記光学部品、を含む、

装置。
【請求項２】
（ａ）前記セットの第１の光学部品は、第１の光ガイド内の拡大の第１の方向で前記内連結された光を方向付けるために構成され、それによって、第１の拡大された光を生成し；
（ｂ）前記セットの第２の光学部品は、拡大の第２の方向で前記第１の拡大された光を第２の光ガイドへと連結するために構成され、それによって、第２の拡大された光を生成し；および
（ｃ）前記セットの第３の光学部品は、前記第２の拡大された光を前記外連結された光として第３の方向で外連結するために構成され；
（ｄ）ここで、前記第１の方向、前記第２の方向、および前記第３の方向は互いに平行ではない、請求項１に記載の装置。
【請求項３】
（ａ）光を前記内連結された光として前記少なくとも１つの光ガイドへと方向付けるように構成された非回折光学部品をさらに含み；
（ｂ）ここで、前記少なくとも１つの光ガイドは：
（ｉ）前記１つの光ガイド内の拡大の第１の方向で前記内連結された光を方向付けるために構成され、それによって、第１の拡大された光を生成する、前記第１の回折光学部品；
（ｉｉ）拡大の第２の方向で前記１つの光ガイドにおいて前記第１の拡大された光を拡大するために構成され、それによって、第２の拡大された光を生成する、前記第２の回折光学部品；および
（ｉｉｉ）前記第２の拡大された光を前記外連結された光として第３の方向で外連結するために構成された、前記反射光学部品、を含み；
（ｉｖ）ここで、前記第１の方向、前記第２の方向、および前記第３の方向は互いに平行ではない、
１つの光ガイドである、請求項１に記載の装置。
【請求項４】
（ｉ）１対の第３および第４の一致する回折光学部品；および
（ｉｉ）１対の第５および第６の一致する回折光学部品をさらに含む、請求項１に記載の装置。
【請求項５】
前記一致する対の前記回折光学部品の各々は、他の一致する対の回折光学部品とは異なる回折間隔を有し、前記回折間隔は、前記一致する対の前記回折光学部品の各々が、他の一致する対の前記回折光学部品から類似した角度によって異なる波長を屈折させるような回折間隔である、請求項４に記載の装置。
【請求項６】
前記波長は、赤色、緑色、および青色の光である、請求項５に記載の装置。
【請求項７】
（ａ）前記少なくとも１つの光ガイドの第１の光ガイドは、前記１対の第１および第２の一致する回折光学部品を含み；
（ｂ）前記少なくとも１つの光ガイドの第２の光ガイドは、前記１対の第３および第４の一致する回折光学部品を含み；および
（ｃ）前記少なくとも１つの光ガイドの第３の光ガイドは、前記１対の第５および第６の一致する回折光学部品を含む、請求項５に記載の装置。
【請求項８】
（ａ）前記反射光学部品は、第１の光ガイド内の拡大の第１の方向で前記内連結された光を拡大するように構成され、それによって、第１の拡大された光を生成し；
（ｂ）前記第１の回折光学部品、前記第３の回折光学部品、および前記第４の回折光学部品は、拡大の第２の方向でそれぞれの第１、第２、および第３の光ガイドにおいて前記

第１の拡大された光のそれぞれの波長を拡大するために構成され、それによって、それぞれの第２の拡大された光を生成し；および

（ｃ）前記第２の回折光学部品、前記第４の回折光学部品、および前記第６の回折光学部品は、前記それぞれの第２の拡大された光を前記外連結された光として第３の方向で外連結するために構成され；

（ｄ）ここで、前記第１の方向、前記第２の方向、および前記第３の方向は互いに平行ではない、請求項７に記載の装置。